

<JNLA試験依頼書>

産業標準化法に基づく試験事業者に係る試験

金属材料の引張・曲げ試験

一般財団法人建材試験センター工事材料試験所 殿

(一財)建材試験センター「工事用材料試験業務約款」に同意のうえ試験を申し込みます。

受付番号	工試第
受付日	

* 下記の「試験のご依頼に際して」をご一読いただきます様、お願い申し上げます。 ※ 太枠のみご記入下さい。

依頼者	会社名				
	住所	〒	電話番号：		
	担当者	印			
試験料金請求先	会社名：			電話番号：	
	住所：			担当者：	
報告書必要部数	通	試験立会	要 (時～)・不要	試験体返還	要・不要

下記のとおり試験を依頼します。

工事名称	
------	--

1. 製品規格 (日本産業規格) ※ 該当する製品規格にレ点を付して下さい。

金属材料の引張試験 試験方法規格：JIS Z 2241 (金属材料引張試験方法)	金属材料の曲げ試験 試験方法規格：JIS Z 2248 (金属材料曲げ試験方法)
<input type="checkbox"/> JIS A 5526 (H形鋼ぐい) <input type="checkbox"/> JIS G 3108 (みがき棒鋼用一般鋼材) <input type="checkbox"/> JIS G 3112 (鉄筋コンクリート用棒鋼) <input type="checkbox"/> JIS G 3132 (鋼管用熱間圧延炭素鋼鋼帯) <input type="checkbox"/> その他 ()	<input type="checkbox"/> JIS G 3112 (鉄筋コンクリート用棒鋼) <input type="checkbox"/> JIS G 3125 (高耐候性圧延鋼材) <input type="checkbox"/> JIS G 3132 (鋼管用熱間圧延炭素鋼鋼帯) <input type="checkbox"/> その他 ()

2. 試験片

種類の記号		形状 (JIS)	
公称寸法		ロット番号	
採取位置		採取方向	
板厚		個数	
[備考]			

「試験のご依頼に際して」

- ご依頼の内容によっては、試験報告書にJNLA 標章を付すことができない場合があります。予め、お問い合わせ下さい。
- 「1. 製品規格 (日本産業規格)」欄に、予め記載された製品規格に該当しない場合、試験報告書の試験方法欄への記載は、製品規格を記載せず、試験方法規格のみの記載となります。
- 当センターは、ご提出頂いた試験片について引張又は曲げ試験を実施するもので、試験結果以外の如何なる責任も負いません。
- 試験結果に対して、仕様、又は規格への適合性の表明 (合格 / 不合格) は行いません。
- ご依頼頂いた試験によって知り得た情報は、機密情報といたします。ただし、法律で要求された場合、または JIS Q 17025 の認証機関等から要請された場合は、必要な情報を提供する場合があります。

建材試験センター記入欄							
試験項目	数量	単価	金額	試験受付			
引張・曲げ				事務担当者	事務責任者	試験監督者	試験室長
報告書				[備考]			
小計							
消費税							
合計							